

## 平成19年度予算 施策別概要

### 226 安全で安心な水産物の 安定的な提供

(主担当部：農水商工部)

22601	水産資源の持続的利用と安全・安心の確保	(農水商工部)
22602	水産経営基盤の確保・充実	(農水商工部)
22603	水産生産基盤の整備	(農水商工部)

#### < 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 安全で安心な水産物の提供を安定的に受けている。

#### < 施策の数値目標 >

施策目標 項目 (主指標)	漁業総生産量の全国に占める割合	目標値	2010	3.4% (2009年度)
			2007	3.4% (2006年度)
		現状値		3.4% (2005年度)

海面漁業と内水面漁業の総生産量の全国シェア(三重県農林水産統計年報により算出)。2010年度の目標値は、2011年春に把握できる最新のデータである2009年度の実績値により測ることとします。

県の取組 目標項目 (副指標)	沿岸沖合漁業および海面養殖業の 生産量	目標値	2010	150,000 t (2009年度)
			2007	150,000 t (2006年度)
		現状値		142,545 t (2005年度)

#### < 現状と課題 >

- ・水産業を取り巻く状況は、漁獲量の減少や魚価の低迷、就業者の高齢化等に加え、「食の安全」問題の顕在化など厳しい状況が続いています。
- ・水産業は、安全で安心な食の提供のほか、地域経済の活性化や雇用の創出など県民の生活や地域経済の発展に貢献しています。
- ・これらのことから、資源の持続的な利用をはかりつつ、自主衛生管理の促進や生産・流通体制の整備を進め、水産物を安定的に提供することが必要です。
- ・また、各海域の特性に応じた漁業を持続的に担うことができる効率的かつ安定的な経営体を確保・育成するとともに、水産基盤整備ならびに漁場環境の保全創造をはかる必要があります。

#### < 平成19年度の取組方向 >

県民に安全で安心な水産物を安定的に提供するための生産・流通体制づくりを促進するために、生産履歴の記帳など指導の充実、人と環境にやさしい生産技術の導入など、水産物の安全性および品質の確保をはかります。

漁獲量の管理等による漁業者の自主的な資源管理への支援や許可漁業、漁業権漁業の規制など水面の秩序ある総合的高度利用を推進するとともに、試験研究機関との連携を密にしながら、資源の悪化が懸念され消費者ニーズの高い魚介類の種苗を生産・放流し、積極的な漁業資源の維持増大に取り組みます。

持続的に漁業を担うことができる担い手を確保・育成するとともに、漁業協同組合が地域の水産業の振興に十分な役割を果たせるよう、漁協の組織基盤の強化に加え、販売・購買等の経済事業の実施基盤の強化をはかります。

荒天時にも安心して使用できるよう県営・市町営漁港整備事業を進め、水産資源を安定的に供給し生育環境を保全・創造するための魚礁の整備、漁場環境の保全事業を積極的に推進し、県民の生命と財産を守るために海岸保全施設の整備を進めます。

#### < 主な事業 >

##### (一部新)(重) 東紀州地域の水産業活性化対策事業

【基本事業名：22601 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

予算額： - 千円 8,045千円

事業概要：地域特性を生かした持続的養殖の推進や経営安定化に向けて、ヒロメの複合養殖の技術開発、マハタの特産品化を進めるとともにマダイ養殖について、消費者に生産履歴や漁場環境情報などを公表する生産情報公表JASの認証取得に向けたモデル的な取組を支援します。

漁業取締船整備費【基本事業名：22601 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

予算額： 44,436千円 468,453千円

事業概要：漁業取締業務の機能強化をはかり、漁業秩序を維持、向上するため老朽化した漁業取締船「神島」の代船建造を行うとともに「伊勢」についても代船設計を行います。

漁業協同組合組織強化事業【基本事業名：22602 水産経営基盤の確保・充実】

予算額： 128,460千円 88,648千円

事業概要：広域合併を行った漁業協同組合の経営基盤が確立されるよう、合併漁協の施設及び機器の整備や利子補給等による支援を実施することで漁協の広域合併を促進します。

##### (舞) 閉鎖性海域再生のための漁場環境保全創造事業

【基本事業名：22603 水産生産基盤の整備】

予算額： 412,000千円 790,000千円 \*

事業概要：閉鎖性海域(伊勢湾、英虞湾)において悪化する生産力・水質浄化能力の回復や富栄養化した底質の改善をはかるため干潟・藻場の造成や底泥の浚渫を行います。

##### (重) 県営養殖基地機能向上事業【基本事業名：22603 水産生産基盤の整備】

予算額： 400,000千円 400,000千円

事業概要：東紀州地域で盛んに行われている魚類養殖の基地としての漁港を高齢者や新規就業者等が利用しやすい労働環境に整備します。